



こんな犯罪に**特に!**注意しよう!

～平成23年中の犯罪発生状況から～

◆ オートバイ盗、自転車盗

オートバイ盗は、平成23年夏頃から急激に被害が増加し、特に岡山・倉敷市内での被害が目立ちます。前年比で375件、28.8%増となりました。

自転車盗は、平成23年中県下で最も発生した犯罪で、12月末で6,260件もの発生がありました。これは、1日に約17台もの自転車が盗難被害に遭っていることとなります。

私達がいつも使う大事な「足」であるオートバイや自転車、二重ロックを徹底して被害を防ぎましょう。



○ 被害防止のポイント

泥棒は、盗むまでに時間がかかることを嫌います。

通常のカギの他にもワイヤー錠やU字ロックを利用して、被害を防ぎましょう。

◆ ひったくり

平成23年は3月頃から被害が急増し始め、5月に「ひったくり警戒警報」を発令後、発生件数は減少しました。

しかし、この犯罪は強盗などの凶悪犯罪につながるおそれが高く、注意が必要です。特に「60歳以上の女性」「深夜に帰宅する若い女性」が狙われやすい傾向にあります。



○ 被害防止のポイント

- ・ 自転車の前かごには「ひったくり防止カバー」の装着を！荷物の上に雑誌などでフタをするだけでも効果的です。
- ・ ハンドバッグなどは、道路と反対側の脇に、抱えて持ちましょう。

◆ 振り込め詐欺

平成23年中は、息子や孫を騙る「オレオレ詐欺」、インターネットやメール、葉書で身に覚えのない請求をする「架空請求詐欺」の被害が相次ぎました。

最近では、ほかに「外国通貨の購入」「社債や炭坑採掘権等の購入、買取」、出会い系サイト等を介しての「交際あっせん」や「ぱちんこや競馬の必勝法」という名目で、言葉巧みに大金を振り込ませる手口が増加しています。

また、東日本大震災の寄付金を装った不審な電話も発生しており、依然として不審な電話や郵便物に対する注意が必要です。

○ 被害防止のポイント

- ・ 警察官や官公庁職員、銀行員等がキャッシュカードの暗証番号を尋ねたり、キャッシュカードを預かったりすることは絶対にありません！
- ・ 「うまい話」「儲け話」にはすぐに乗らないで！
最寄りの警察や家族にまず相談しましょう！

